

5年戦隊！

サブリーダー レンジャー！



福山市立駅家西小学校

5年生学年通信 No.12

2025年（令和7年）

9月25日（木）

参観日ありがとうございました

9月12日（金）は、参観日と学級懇談会へご参加いただき、ありがとうございました。

「くずれ落ちたダンボール箱」という教材を通して、親切にするとときに大切なことは何か、みんなでお考えました。こどもたちが、自分でじっくりと考えたり、友達と意見交流をすることでさらに考えを深めたりしていた姿を見ていただけたのではないのでしょうか。

授業で考えたことを日頃の行動にもつなげて、さらに頼りになる“サブリーダーレンジャー”になってほしいと思います！

<こどもたちのふり返り>

- ・親切にするとときに大切なことは、相手の状況を考えることだと思いました。私も、困っている人がいたら、相手の様子を見ながら、自分にできることをしたいと思います。
- ・親切にするとときに大切なことは、自分の思いだけではなく、相手の思いを考えることだと思いました。
- ・親切にすると、それが返ってくるときばかりではないかもしれないけれど、見て見ぬふりをしないほうが、相手も自分も気持ちがよいので、私も親切な行動をしていきたいなと思いました。
- ・親切が相手に伝わっても伝わらなくても、親切にしたほうがよいと思うけれど、相手に伝わると、その人もまた他の人に親切にしようと思うかもしれないので、伝わるといいなと思いました。

きんちようした参観日

私は、九月十三日に参観日がありました。道徳の授業をしました。道徳が苦手なので、友達と考えを伝え合いながらするのを目標にしました。今回は、親切にするとときに大切なことについて考えました。私は、笑顔が大切だと思いました。なぜかという、親切にすること、やさしいことをするということで、いやな顔でしていたら、それは親切とはいえないかと思ったからです。友達の意見でとても印象に残ったのは、「見返りを求めない」です。最初は、意味が分からなかったけど、家に帰って調べてみると、他人に何かをしてあげた際に、相手からの恩返しや感謝、行いを期待しないということでした。意味が分かれると、確かにそつだなと思いました。次の参観日は、発表できるようにがんばります。

親切

金曜日の五時間目に参観日がありました。内容は道徳で、親切について学びました。その中で、親切にしたのに怒られるなら、親切にしたいなと私は意見を出しました。怒られるなら、いやな気持ちにならず、損をするだけじゃないかと思ったりからです。だけど、最後に友達の作文を聞いたり、家でお母さんと話したりして、もっと親切にしたいかなと思うようになりました。

お母さんからは、「親切を続けていくと、そのうち自分に返ってくるよ。」と言われました。

親切は広がっていくもので、してあげたことを相手があるかと思ったりなら、その人も他の人と同じ親切をしてあげられるようになるかもしれません。みんなが親切なら、やさしい世の中になると思います。

私も、してもらってうれしかったことをもっとしていったり、相手のこまっていることにいち早く気付いて助けてあげたりできるようになりたいと思います。

とてきんちようした参観日

金曜日に、参観日がありました。その参観日で、ほかががんばったことは二つあります。

一つ目は、最後までよく考えることです。理由は、参観日はいろいろな人に見られるときんちようしてしまうけれど、よく考えることができたからです。

二つ目は、自分の意見をみんなにたくさん伝えることです。理由は、お母さんにペアトークのことを話したら、参観日にペアトークをたくさんするように言われたからです。

参観日が終わったあと、お母さんに、「ペアトークがたくさんできていてよかったよ。」と言われてうれしかったです。次の参観日もがんばりたいです。

参観日

ぼくは、金曜日「道徳」の参観日がありました。その参観日で思ったことは二つあります。

一つ目は、いろいろな人の前で発表ができてうれしかったことです。

保護者の方がたくさん見ているのできちょうしている中、自分の思いや気持ちをいろいろな人の前で言えてうれしかったです。今度は、はっきりと大きな声で発表したいです。

二つ目は、近くの席の人と自分の思いを伝えられたことです。

ちゃんと自分の思いを相手に伝えることで、こんな考えがあったんだなあと思うことができるので、他の授業でもしていきたいです。

次は、自分から手を挙げて大きな声で発表できたらいいと思います。

参観日

金曜日は、参観日がありました。私の家はお母さんが来ました。

授業は、道徳でした。私は授業で当てられてとてもドキドキしたけど、なんかがんばって発表することができました。発表した後、お母さんの顔を見るのがとてもニコニコして、小さくはな手をしていたので、とてもうれしかったです。

友達と考えを伝え合ったり、考え合ったりするのがとても楽しかったです。

今度は、自分から手をあげてみたいと思います。これからもたくさん発表していきたいです。



こんな作文がありました！

参観日より前に、とある出来事を作文に書いて教えてくれた人がいました。

参観日で考えた内容と繋がる素敵な出来事で、相手の立場に立った「親切」を行動に移すことのできる、頼れる「サブリーダーレンジャー」がいてくれること、とても嬉しいです！

「親切」の輪がこれからもどんどん広がってほしいです！

私が、この前登校しているとき、私の登校班の一年生が、お道具箱を重そうに持っていて、こげそうになっていました。

だから私は、「こげたらあぶないな。」と思い、一年生に

「荷物持とうか。」と聞きました。

そうしたら、
「重いから持ってほしい。」
と云ってくれました。

私は、勇気をもってちゃんと持ってほしいと言ってくれて、たよりにされているんだなとうれしくなりました。

その子は、一年組で、教室まで持って行ったら、先生に

「○○くんは、ひまわり組なんだ。ここまで持って来てくれてありがとう。」

とお礼を言ってもらえてうれしくなりました。

今度はひまわり組まで持って行くと、先生

が
「○○さん、持ってくれたの、ありがとう。」
とやさしくお礼を言ってくれて、私は、ただ荷物を持っただけでこんなに「ありがとう」と言

ってもらえて、次からもこまっている人がいたら助けようという気持ちになりました。

これからも、人に、あの人やさしいなと思ってもらえるような人になりたいです。

